

# 三都景観破壊物語

— 神戸・大阪・京都 —

日時 12月3日(土) 13:00 開場 13:30 開会 16:30 終了  
場所 神戸松蔭女子学院大学 2号館3階 233教室  
参加費無料(予約不要)

司会 竹田美知 神戸松蔭女子学院大学教授

挨拶 郡司隆男 神戸松蔭女子学院大学学長

— 基調報告 — 中林 浩 「景観問題のいま」  
神戸松蔭女子学院大学教授

*日本が景観後進国になったのは明治以降だといわれる。  
甦り生まれきた景観がなぜこんなに消えていくのか。  
それに抗するまちづくり運動が起きているが、行政はそれを助けない。  
そして、2004年の景観法の制定。  
京都の事例——80年代からの景観破壊。  
梅小路公園内のオリックス水族館問題、文化財京都会館の改築問題。*

— パネルディスカッション —

【大阪】 針原祥次 「マンション紛争から見た景観行政」

景観と住環境を考える全国ネットワーク副代表・弁護士

【西宮】 仲 誠一 「西宮の景観問題」

はり半跡地開発問題対策委員会事務局長

【神戸】 高田富三 「普通の町での景観・環境を守る—神戸・篠原の一例」

篠原地区周辺の景観と環境を守る会事務局長・神戸再生フォーラム事務局長

【京都】 中林 浩 前出

コーディネータ 増永理彦 神戸松蔭女子学院大学教授

シンポジウム終了後かんたんな懇親会を予定しています

時間：午後5時(予定) 場所：2号館地下1階 喫茶「カフェこもれび」

## 神戸松蔭女子学院大学

主催：神戸松蔭女子学院大学 暮らし・まちデザイン研究会

連絡先：中林研究室 Tel: 078-882-8783

最寄り駅から大学まで

●阪急六甲駅より北へ徒歩15分

●阪急六甲駅・JR六甲道駅・阪神御影駅より

市バス36系統鶴甲団地行き乗車、六甲台南口下車、北へ徒歩5分

※お車でのご来場はご遠慮ください。

